



## Donald E. Batterson

**Partner**

[dbatterson@jenner.com](mailto:dbatterson@jenner.com)

**Office**

Chicago

**Phone**

+1 312 923 2607

**業務分野**

Aerospace and Defense

会社法／コーポレート

日本プラクティス

M&A (合併・買収)

不動産・ホスピタリティ

---

### 概要

ドン・バターソン弁護士は、様々な公開企業・非公開企業から、注目を集める複雑な取引を成立させるにあたり、その知識と判断力を頼りにされています。バターソン弁護士は、米国内外のクライアントの皆様と協働して、合併や買収、ジョイントベンチャー、上場・非上場証券取引について、中小規模の取引から何十億ドルの取引に至るまで、ストラクチャーを考え、交渉し、成功に導いています。また、企業や取締役会が、証券規制や善管注意義務、コーポレートガバナンスルール、ベストプラクティスを遵守するのに有益なアドバイスも提供しています。

ドン・バターソン弁護士が代理した大規模かつ最も複雑な企業間取引案件の中には、例えば、TAPファーマシューティカル・プロダクツ株式会社の数十億ドルの分割に関して、武田薬品工業株式会社を代理した案件が含まれます。また、ジェネラル・モーターズ社がアリソン・トランスミッション事業をカーライル・グループおよびオーネックス社に56億ドルで売却した案件で、ジェネラル・モーターズ社を代理しました。さらに、ジェネラル・モーターズ社が、米国財務省が出資する新たな企業に対して資産をセクション363取引により売却した案件においても、同社を代理しました。

バターソン弁護士は、数多くのアメリカの最大規模の会社（ジェネラル・モーターズ社、ジェネラル・ダイナミクス社、ヘルツ社など）に対して、取引・証券問題において幅広くアドバイスを提供してきました。政府以外の発行者による債券オフリングとして当時最大であったジェネラル・モーターズ社による179億ドルの債券のグローバルオフリングに関し、法務チームを率いました。

バターソン弁護士は、国際M&A案件やその他の国際取引に豊富な経験を有しており、日本、韓国、英国等の外国企業を数多く代理しています。日本プラクティスグループ、国際取引プラクティスグループの共同代表も務めています。



複雑なクロスボーダー取引案件の成功は、経験、的確な判断力、そしてクライアントの戦略を十分に理解することにかかっている。”

## 業務分野

- Aerospace and Defense
- 会社法／コーポレート
- 日本プラクティス
- M&A（合併・買収）
- 不動産・ホスピタリティ
- Real Estate Transactions
- Hedge, Investment, and Private Equity Funds
- エネルギー
- Data Centers

## 資格

- Illinois, 1994

## 経歴

- Emory University School of Law, JD, with honors
- Northern Illinois University, BS, *summa cum laude*

## Clerkships

- Hon. Susan H. Black, US Court of Appeals, Eleventh Circuit, 1993-1994
- Hon. Jack T. Camp, US District Court, Northern District of Georgia, 1992-1992

## 受賞

- Leading Lawyers Network, Mergers & Acquisitions Law, 2004-2019; Publicly Held Corporations Law, 2004-2019; Securities & Venture Finance Law, 2004-2019
- *Legal 500*, Mergers, Acquisitions and Buyouts: M&A: Middle Market, 2010